

清高ライブラリー

2019年10月17日

皆さんは、「伊能図」をご覧になったことがありますか？

「伊能図」は、伊能忠敬が江戸後期に作った日本地図です。科学的な測量に基づいて作られた日本で初めての地図でした。描かれた日本列島の輪郭は現代の地図とほぼ同じで、その正確さに驚かされます。

伊能忠敬が測量を始めたのは、50歳を過ぎてからでした。17年かけて、全国を歩いて測量しましたが、その距離は4万kmを越えると言われています。地球1周分に相当します。

図書館では「伊能図」をテーマにミニ展示をしています。「伊能図」や伊能忠敬についての本はもちろんのこと、当時の測量をイラストとともに紹介している本もあります。「伊能図」を現代の地図と比べて見るのもおすすめです。ぜひ図書館に足を運んでみてくださいね。

